

「ぎふ いのちの教育」

R8 飛騨教育事務所



1. 「ぎふ いのちの教育」とは？

不登校児童生徒の増加が続き、若年層の引きこもりや自殺者の増加が社会問題化しています。また、不安定な社会を背景に、夢や希望がもちづらないなど、将来や生きることへの不安が増長しています。

このような中、児童生徒の発達の段階に応じて、家庭や地域、関係機関と連携・協働しながら、児童生徒一人一人に、自分と他者の生命の大切さやかけがえのない生命についての自覚を深めると共に、自分らしさを発揮しよりよく生きようとする意欲や態度を育てていく営みです。

2. 「ぎふ いのちの教育」に関わる取組

「いのち」に関わる取り組みは、教育活動全般に及びますが、「生きる喜びにふれる・生命の尊さを知る・かけがえのない生命について考える・よりよく生きることを求める」をキーワードに、主な取組を下の4つに分類しました。

<<幼・小・中・義・高・特別支援学校>> 生きる喜びにふれる / 生命の尊さを知る / かけがえのない生命について考える / よりよく生きることを求める			
健康教育	いじめ防止・不登校支援の教育	自殺予防教育	心の教育
●健康と命の大切さ、命の誕生、性に関する理解 <<体育・保健体育>> ・思春期にあらわれる変化 <小4年> ・薬物乱用の害と健康 <小6年> ・生殖機能の成熟 <中1年 義7年> ・異性の尊重と性情報への対処 <中1年 義7年> ・薬物乱用の害（依存症）と健康 <中2年 義8年> ・災害時対応、心肺蘇生 <中2年 義8年> <<技術・家庭科>> ・幼児の発達と生活、家族 <中3年 義9年> <<特別活動（学校行事、学級活動）>> ・心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成 <小中義> ・男女相互の理解と協力 <小中義> ・性的な発達への対応 <中義> ・防災教育 <小中義> ・医療等の専門家と共に考えるかけがえのない生命とよりよく生きること <小中義>	●温かい人間関係づくり、居場所と絆づくり <<温かい人間関係づくり>> ・協力的な学びによる学習内容の確実な定着 ・児童/生徒会活動を通じた集会活動、異学年、校種間等の交流 ・見守り活動等地域と連携した活動 <<心の居場所づくり>> ・あったかい言葉かけ県民運動を活かしたいじめの未然防止のための居場所づくり・絆づくり ・家族や地域とのふれあいを通じた絆づくり <<教育相談等のサポート体制づくり>> ・SC、S相やSSW等を活かす相談体制の整備 ・校内教育支援センターの設置推進（ガイドブックや事例集の活用） ・校外教育支援センターやフリースクール等との連携による学習保障	●SOSの出し方教育、性被害から守る予防教育 <<SOSの出し方・受け止め方に関する教育>> ・SOSの出し方に関する教育のガイドブックの活用推進及びSCを活用した「SOSの出し方に関する教育」の実施（ロールプレイ、小中学生用啓発教材、自殺予防啓発動画の活用等） ・24時間相談電話窓口やICTを活用した相談窓口などの周知 <<性被害から守る予防教育>> ・「セーフティファイブとプライベートゾーン」教育 ・心と身体を守る「くもくん教室」（県警） ・「生命（いのち）の安全教育」教材の活用 <<教員・保護者研修>> ・性被害、児童虐待等の防止（県警との連携） ・司法面接と初期対応の研修/DVD ・児童虐待等の認知時における初期対応	●生命尊重、生きる喜びを実感する体験活動 <<道徳教育・人権教育>> ・外部講師の参画、体験活動や討議等を取り入れた教育活動の工夫、道徳科の授業改善 ・全教育活動を通じた人権教育の推進 <<体育・保健体育>> ・心と体のつながりを考える <小5年> ・心の発達、欲求と心の健康 <中1年 義7年> <<特別活動（学校行事、学級活動）>> ・芸術文化活動を通じた情操の涵養 ・多様な生き方への気づきの喚起 <<総合的な学習の時間>> ・かけがえのない存在としての自分の気づきと自尊心の醸成 <小中義> ・地域の方から学ぶ「ふるさと教育」

3. 飛騨教育事務所の方針

児童生徒も教職員も育つ学校・児童生徒にも教職員にも魅力ある学校

- ◆児童生徒が「育てたい資質・能力」を身に付けるとともに、教職員がキャリアステージに応じた課題に向けて主体的に学ぶ学校づくりへの支援
- ◆教職員がやりがいをもって働けるとともに、児童生徒が夢や希望を抱き、安心安全に学校生活を送ることができる子供が主語の学校づくりへの支援

4. 参考資料や研修動画のご紹介

NITS 独立行政法人教職員支援機構 校内研修シリーズ

「初等中等教育の充実」の中に、いじめ問題、学校安全、道徳教育、人権教育等、参考になる研修動画が多数あります。



生徒指導提要(R4.12月改訂版)

いじめ対応、不登校、自殺、暴力行為、性に関する課題等々、指導上参考になる情報が満載です。



教育相談 これだけは！

H25.9 岐阜県教育委員会 作
児童生徒一人一人の心に寄り添いながら教育相談を進めていくことができるように、大切な考え方を凝縮したものです。手元に置いて、教育相談的な働きかけを意識したいものです。

